

鈴木 光 映像作家

<http://hikarusuzukifilm.work/>

[学歴]

1984 福島県会津若松市生まれ

2008 武蔵野美術大学彫刻学科卒業

2011 岐阜県立情報科学芸術大学院大学 (IAMAS) 修了

2015 Film University Babelsberg KONRAD WOLF 編集学科 (ドイツ・ポツダム) 中退

2018 ベルリン芸術大学ナラティブフィルム／エクスペリメンタルフィルムコース修了。ディプロマ取得。

2020 ハンブルク美術大学のドキュメンタリーワークショップ「In meinem Zimmer」(ディレクター：Nele Wohlatz)に参加。

2023- 東京藝術大学 映像研究科 博士後期課程

[活動歴]

2022

- 9月 越後妻有トリエンナーレ 野外上映会 三省ハウス (Ongoing collectiveとして) 「熊に会えなかった」
- 9月 福島映像祭2022 | ふくしまのこえ (ポレポレ東中野) 「福島形相日記」
- 4月 Experimental film culture vol.4 in Japan ～ポレポレオルタナティブ～ (ポレポレ東中野) アラン・セクーラ&ノエル・バーチ, 崙利子, ウッチ映画大学, 慶野優太郎, 斎藤玲児, ミコ・レベレザ×カロリーナ・フシリエル, 長村ひかり, 鈴木光

2021

- 10月 山形国際ドキュメンタリー映画祭 ラフカット プログラムで上映「福島形相日記」
- 10月 山形国際ドキュメンタリー映画祭 日本プログラムで上映「BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Omnibus 2011/2016/2021」
- 9月 福島映像祭 (ポレポレ東中野) 「コラボレーション：BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Omnibus 《March / April 2021》」
- 2021.4.29-5.1 Experimental film culture vol.3 in Japan ～ポレポレオルタナティブ：鈴木光, 金川晋吾, 奥間勝也, フィリップ・ヴィトマン, カールステン・クラウゼ, マリア・アルシェ, ネレ・ヴォールアッツ, 岡本大河, 小林耕平, 高嶋晋一+中川周, 鐘ヶ江歆一, 吉田孝行, 加藤貴文, シルヴィア・シェーデルバウアー, 池添俊
- 1月 文化庁メディア芸術祭京都展「BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Omnibus Vol.1 2011年4月」上映

2020

- 11月 第35回マル・デル・プラタ国際映画祭 (ブエノスアイレス・アルゼンチン) 「ビデオレタープロジェクト ブエノスアイレス・福島, 横浜」
- 10月 Paris Internationale (パリ・フランス) 「ビデオレタープロジェクト ブエノスアイレス・福島, 横浜」
- 9月 福島映像祭 (ポレポレ東中野) 「ビデオレタープロジェクト ブエノスアイレス・福島, 横浜」

- 7.01-12 個展 デスクトップドキュメンタリー ～when Desktop documentary when～ (Art center ongoing, Tokyo)
- 3月20-21日 上映会キュレーション： Experimental film culture vol.2 in Japan ～ポレポレオルタナ ティブ 映画作家／アーティスト：鈴木光, Melina Pafundi, Ivan Markovic& Wu Linfeng, 西澤諭志, Shelly Silver, Bernd Lützeler, Sylvia, Schedelbauer, Dane Komljen, 仲本拓史, 大木裕之, Deborah Stratman

2019

- 上映会キュレーション： Experimental film culture vol.1 in Japan：映画作家／アーティスト Melina Pafundi, Ivan Markovic& Wu Linfeng, 西澤諭志, Shelly Silver, Bernd Lützeler, Sylvia, Schedelbauer, Dane Komljen (アートセンターオンゴーイング、東京吉祥寺)
- Noise of Silence: 日本のアートの今2019.8.10 - 9.28 (GOLDEN THREAD GALLERY, アイルランド)
- S/F -Photography, 200 年後のモノリス グループショー with TOMOO ARAKAWA / CFGNY / ILYA LIPKIN / JASON LOEBS / YURI PATTISON / KAZUHITO TANAKA / SUNG TIEU / ANICKA YI(KAYOKOYUKI, 東京)

2018

- ドキュメンタリードリームショー山形国際ドキュメンタリー映画祭in Tokyo 2018 (K's シネマで上映, 東京)
- 7月のベルリン芸術大学で映画作家との上映会 with Eren Aksu, Hannah Schiefelbein, Yannick Spiess, Hazal Kara, Dane Komljen (ベルリン, ドイツ)
- 個展「Montage」 (Gallery KAYOKOYUKI 2018, 東京)

2017

- アッセンブリッジ・ナゴヤ2017 (名古屋)
- 山形国際ドキュメンタリー映画祭 Perspective Japan (山形)
- HIKARU SUZUKI / REIJI SAITO Video screening (Gallery KAYOKOYUKI 2017, 東京)
- New film Japan (イメージフォーラムフェスティバル2017, 東京, 名古屋, 京都)
- Winter show (KAYOKOYUKI, 東京)

2016

- NEO EDEN (Suzhou Jinji Lake Art Museum, 中国)
- 文化庁メディア芸術祭in 新潟
- あざみ野コンテンポラリーvol.7 「悪い予感のかけらもないさ」展示 あざみ野市民ギャラリー(横浜)
- ビデオプログラム by キュレーター四方幸子 in EEC / ECO EXPANDED CITY in WRO ART CENTER (ヴラツワフ, ポーランド)

2015

- アートシネマ vol.2 Hikaru Suzuki Film show あざみ野市民ギャラリー(横浜)
- In & Out of Japan Vol 2. (by キュレータージュリアン・ロス, キメラジャパン・ロッテルダム, オランダ)

- アジアセレクション1: オールピスト・東京program (アンスティチュフランセ東京)
- HIKARU SUZUKI SPECIAL (Nippon Visions in 日本コネクション 2015 – フランクフルト, ドイツ)
- イメージフォーラムフェスティバル 2015 (東京, 名古屋, 京都)
- 第7回恵比寿映像祭「惑星で会いましょう」(東京都写真美術館)
- Slipping Out of the Circuit (東京芸術大学 by キュレーター飯岡陸)

2014

- Some Like It Witty (GALLERY EXIT 安全口, 香港)
- COVERED TOKYO (ヒカリエ, 東京)
- Japan Syndrome (HAU in ベルリン, ドイツ)
- Distant Observations. Fukushima in Berlin (kunstraumkreuzberg Bethanien in ベルリン, ドイツ)
- Father and Mother (タリオンギャラリー, 東京)
- 10×10 Contemporary Artsits (バウスシアター, 東京吉祥寺)

2013

- イメージフォーラムフェスティバル2013 (東京, 名古屋, 京都)
- 第16回文化庁メディア芸術祭Art Division BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW (東京)
- DENIZ TELERI Presents JAPANISCHER FILMABEND 4人の映画作家 (ベルリン, ドイツ)
- Die Kunst der Intervention II – Projekte 2012 Ausstellung im ratskeller Lichtenberg Studios (リヒテンベルク - ベルリン, ドイツ)

2012

- Kashiwa City Jack Asia Pacific Contemporary Media Arts from Daisuke Miyatsu Collection- (千葉)
- ドキュメンタリーフィルムショー – 話すこと 見ること 聞くこと (ART LABO AICHI, 愛知)
- BEXCO Busan Exhibition & Convention Center (釜山, 韓国)
- The Shepherd's Story / Shinjuku 2009 + Ogaki 2010 と BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW (映画館オーデトリウム渋谷、ポレポレ東中野での上映)
- ハバナ映画祭Muestra Joven in Cuba BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW OmnibusVol.9 selected by Hama Haruka (キューバ)
- 共にあるシネマwith Us in Tokyo BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Omnibus Vol.1 04.2011 & Vol.2 05.2011 (東京)
- 恵比寿映像祭 -Improvisational omnibus Films BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Omnibus 2011-12 (東京都写真美術館)
- Hikaru Suzuki Film Show (ギャラリー青山 | 目黒, 東京)
- テラトテラ祭Kichijouji NEO public MOVIE FUKUSHIMA-BERLIN (バウスシアター、東京吉祥寺)
- インディペンデントフィルムフェスティバル - CINE DRIVE 2012 (大阪)

- 多摩映画祭TAMA NEW WAVE ある視点部門 „安楽島" (東京)

2011

- 山形国際ドキュメンタリー映画祭 New Asian Currents (Director:Shinjiro Maeda,Hikaru Suzuki)(山形)
- 山形国際ドキュメンタリー映画祭 New Docs BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW SERIES (Founder:Shinjiro Maeda) (山形)
- The 16th Art Film festival BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Aichi Art Center (愛知)
- let in light curated by Kayoko Yuki (新宿眼科画廊 / 東京)
- Do you hear my voice ? Just forget it,if you don't like. makii masaru fine arts (東京)
- テラトテラ祭り(バウスシアター、東京吉祥寺)
- Ongoing Xmas 2011 (アートセンターオンゴーイング/ 東京)

2010

- トラトラトラ!! (makii masaru fine arts / 東京)
- IngIngIng (Art center ongoing / 東京)
- House Keep out (横浜)
- Anlakuto (GFAL, 武蔵野美術大学 / 東京)
- 第一回座高円寺ドキュメンタリーフィルムフェスティバル GOD AND FATHER AND ME の上映 (東京)
- オンゴーイング Video festival (アートセンターオンゴーイング/ 東京)
- Suwa Lake Town Art Festival 片倉館 „安楽島" (長野)
- 第一回座高円寺ドキュメンタリーフィルムフェスティバル

2009

- WORM HOLE episode 12 (magical, ARTROOM/ 東京)
- NO FUTURE NO FUTURE (アートセンターオンゴーイング/ 東京)
- Ongoing X'mas 2009 (アートセンターオンゴーイング/ 東京)
- Ongoing Movie Festival 2009 (アートセンターオンゴーイング/ 東京)
- everything is under control 2 (Jack and Betty/ 横浜)

2008

- YOKOHAMA ART & HOME Collection (Show room space next to Yokohama Museum of Art/ Kanagawa 横浜)
- The NEXT (Gallery stump/ 神奈川)
- 群馬青年ビエンナーレ (群馬県立美術館)
- COW parade 2008 (東京)
- 10 years after (otto mainzheim gallery/ 東京)
- CAAF 2008/24+6 (Creare Aoyama Art Forum/東京)
- ART AWARD TOKYO 2008 (行幸通りギャラリー/東京)
- 武蔵野美術大学卒業制作展 (東京)
- ZAIM Sound & Vision Vol.3 -MIACA- VideoScreening (ZAIM/ 神奈川)
- Tokyo-London art exchange (The Stephen Lawrence Gallery/ ロンドン)

[受賞]

- 2020 令和2年度 文化庁新進芸術家海外研修制度（1年研修）アルゼンチン・ブエノスアイレス（コロナウィルスのため辞退）
- 2013 ポーラ美術振興財団若手芸術家海外派遣（ベルリン、ドイツ）
- 2012 映画„安楽島“ グランプリ(シネドライブ賞), インディペンデントフィルムフェスティバルシネドライブ2012 in 大阪
- 2010 第一回座高門寺ドキュメンタリーフィルムフェスティバル入選 „GOD AND FATHER AND ME" (東京)
- 2008
飯田志保子賞, ART AWARD TOKYO 2008 (東京)
群馬青年ビエンナーレ 2008 入選 (群馬県立美術館)

[DVD リリース]

- 2015 安楽島 / Das Strahlen

[アーカイブ保存]

- 2017 映画"FUJUSHIMA BERLIN" 311 ドキュメンタリーフィルムアーカイブ, 山形国際ドキュメンタリー映画祭

[講義]

- 2020 立命館大学一般教養 八嶋有司先生の授業の中で「アート・ドキュメンタリー・映画～
映像製作について」
- 2019 湘南工科大学 総合デザイン学部 ランドスケープデザインの中で映像制作について
- 2016 ドイツでの映像制作について(岐阜県立情報科学芸術大学院大学Institute of Advanced Media Arts and Sciences)
- 2010
表現演習 (彫刻学科3年生のための授業、武蔵野美術大学)

[論文]

- 2011 シネマベリテの現在～Aさんの映画 "安楽島"～

[本]

- 2010 第三回有毒女子通信 - Special topic (京都大学教授メディア美学担当吉岡洋による「GOD AND FATHER AND ME」の批評)

[舞台]

- 2010 伊藤キム演出の「女殺油地獄」のビデオ映像を担当

[パブリックコレクション]

- 東京都写真美術館